

2016 年度目録委員会記録 No.10

第 10 回委員会

日時:2017年 2 月 25 日(土) 14 時～17 時

場所:日本図書館協会

出席:渡邊委員長、木下、河野、田代、津田、野美山、村上、横山

<事務局>磯部

[配布資料]

1. 刊行に向けてのメモ(5 ページ-A4、渡邊委員長)
2. 「日本目録規則(NCR)2018 年版」(仮称)全体条文案概要(127 ページ-A4 冊子、検討集会資料)
3. 関西検討集会発表アウトライン(メモ)(5 ページ-A4、渡邊委員長)
4. 検討集会発表アウトライン：体現形・個別資料(3 ページ-A4、野美山委員)
5. 検討集会発表アウトライン：著作、表現形の属性と AAP(3 ページ-A4、木下委員)
6. 検討集会発表アウトライン：個人、家族、団体の属性の記録とアクセス・ポイントの構築(2 ページ-A4、河野委員)
7. 検討集会発表アウトライン：関連(3 ページ-A4、村上委員)
8. 検討集会発表アウトライン：データ事例(3 ページ-A4、田代委員)
9. 用語解説統合版リスト(19 ページ-A3、河野委員)
10. 用語解説へのコメント(1 ページ-A4、渡邊委員長)
11. 用語解説リストへのコメント(2 ページ-A4、古川前委員)
12. 2016 年度第 9 回目録委員会記録(案)(4 ページ-A4)
13. 2016 年度第 8 回目録委員会記録(6 ページ-A4)

[報告事項ほか]

1. 議事録の確認
2016 年度第 9 回目録委員会記録(案)(資料 12)について確認した。
2. 検討集会について
 - ・ 資料1に基づき、関西検討集会のスケジュール及び運営の確認を行った。
 - ・ 『「日本目録規則(NCR)2018 年版」(仮称)全体条文案概要』(資料 2)が完成した。検討集会の配布資料とする。
 - ・ 資料 3～8 に基づき、関西検討集会での発表内容について検討した。

[検討事項]

1. 用語解説について

資料 9～11 に基づき、次のとおり検討を行った。

- ・ エレメントであることを解説中に含めるかどうか。
→ 全てには含めず、「音声」など、入れないと不明瞭な用語にのみ含める。
- ・ 排列について。用語の読み中の長音及び中点は無視して排列する。アルファベットの用語は最後に排列する。
- ・ 各実体の識別要素について、「〇〇(実体名)の識別要素として、統制形アクセス・ポイントの一部となることがある」という表現を付したらどうかという意見があったが、見送ることとする。
- ・ 参照の出し方を統一する。
- ・ 用語解説に本文中のどこで使われているかという情報は含めない。別途索引を用意する。
- ・ 「並列」を含む用語(全 20 語)について、解説の表現の統一がされていない。統一する方向だが、最終的に条文との同期も必要なので、慎重に作業する。
- ・ 「並列タイトル」等の用語は「並列本タイトル」と変更すべきという意見があったが、用語解説というより条文本体の問題なので、全体条文案へのパブリック・コメント等を待って検討することとする。

次回以降の委員会の予定

3 月 18 日(土)

4 月 15 日(土)

5 月 13 日(土)

以上